

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田県湯沢市字小豆田 9 番地の 3
名 称 株式会社高田屋
代表者 代表取締役社長 高橋 弘隆

株式会社高田屋

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

当社は「明日の日本へ確かな技術を伝える」を掲げ、①生産活動における環境負荷軽減の継続②地域社会との連携・協力・社会貢献の継続③当社の社員の持続的な成長支援を通じ、持続可能な地域社会の実現に貢献する企業を目指します。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 (※初回記入不要。1 年ごとに要報告) 初回登録年月日：R4 年 1 月 17 日	関連する主な SDGs ゴール (最大 3 つ)
☐ 経済 ☒ 社会 ☐ 環境	地域社会との連携・ 協力・社会貢献の継 続	クリーンアップ活動・除雪 ボランティアを毎年継続実 施する。		11 17
☐ 経済 ☐ 社会 ☒ 環境	生産活動における環 境負荷の軽減	① 脱塩ビ宣言活動継 ② カーボンニュートラル ガスの取組実施 ③ L P ガスハイブリット 車の増販		7 9
☒ 経済 ☐ 社会 ☐ 環境	当社の社員の持続的 な成長支援	会社支援による資格等の 個々技術レベル向上		4

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさを守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	